

消火栓の除雪にご協力を



消火栓は、火災の被害を軽減する生命線です。消火栓の除雪については、万一に備え消防職員・消防団員総動員で行っていますが、大雪の際は除雪が行き届かなくなることも考えられます。

地域の安全確保のため、ご自宅やお勤め先周辺にある消火栓の除雪にご協力をお願いします。

【詳細】西消防署警防課TEL(667)2100(代表)

夜間納税相談

市税の納付はお済みですか。左記の日程で夜間相談窓口を開設します。この機会をぜひご利用ください。

日時 12月20日(月)～28日(火)の午後8時まで(土・日曜、祝日は除く)。

会場 西区役所(琴似2-7) 2階⑥番窓口(庁舎裏側職員通用口からお入りください)。

その他 来庁される際には、納税通知書、督促状または催告書のいずれかをお持ちくだ

さい。

【詳細】西区納税課TEL(641)2400(代表)

平成16年度西区選挙啓発作品展作品募集

未来を担う子どもたちに、政治や選挙への関心を高めてもらうため、絵手紙作品を募集します。応募作品は来年3月に作品展で展示します。

応募資格 西区の学校に在籍する小学生(3年生以上)および中学生。

応募区分 ①小学校3・4年生の部 ②題材「いいなと思うこんな街・あんな街」 ③小学校5・6年生の部 ④題材「私の街の良いところ・素敵なおところ」 ⑤中学生の部 ⑥題材「選挙へいこう・投票しよう」。

募集要領 西区の小・中学校児童会館、まちづくりセンターで配布中。

応募方法 募集要領で詳細を確認の上、題材に合った絵手紙を作成し、封書で1月26日(水)(当日消印有効)までに左記に送付。

【申込先・詳細】西区選挙管理委員会「選挙啓発作品展」係 TEL(063)8612(琴似2-7西区役所内) TEL(641)2400(内線218)



環境問題は、市で取り組むだけではなく、市民の皆さん一人ひとりが身の回りの環境と、そこに潜む問題について正しい理解と知識を深めなければ解決することはできません。そこで今回は「私たちはどうやって環境について勉強したらいいの?」と想っている皆さんに、環境学習支援のため市が行っている制度をご紹介します。

環境教育リーダー派遣制度

市では、平成8年3月に「札幌市環境教育・学習基本方針」を定め、自主的な環境教育や環境学習を推進するさまざまな取り組みを始めました。その取り組みの一つが「札幌市環境教育リーダー派遣制度」です。

学校の「総合的な学習の時間」や市民の環境に関する学

習会などへ、助言や解説などを行う人材(環境教育リーダー)を派遣する制度で、現在、54人のリーダーが登録され、皆さんの環境学習をサポートしています。

派遣制度を利用しよう!

派遣の対象となるのは、市内の学校の授業やクラブ活動、市民グループ主催の10～20人の小規模な学習会、観察会などです。できるだけ多くの方々にご利用していただきたいため、原則として1学級、1グループ年1回の利用となります。

内容は、植物、野鳥、昆虫、水生生物などの自然観察や、温暖化、ごみ、エコクッキングなどエコライフ(環境に配慮した生活様式)についてです。リーダー一人ひとりに得意分野があるので、環境プラザにリーダーの派遣依頼を行えば、その依頼内容に適したリーダーを派遣します。

制度や内容については下記の札幌市環境プラザにご相談ください。

西区ではどんな活動してますか?

平成14年から始まったこの環境教育リーダー派遣制度の利用は、今年4月から全市で13件。そのうち、西区での実施は2件ありました(11月15日現在)。8月17日には、八軒小学校体育館で市民グループ環境しみん八軒主催の「子ども地球サミット」に環境教育リーダーの一人、高氏明雄(たかうちあきお)さんがアドバイザーとして招かれ「森に空気があふるんですか」「海の波が高い理由は」など環境への子どもたちの素朴な疑問に丁寧に答えながら、子どもたちの環境学習のお手伝いをしました。

皆さんも「環境」について考えるとき、この制度を利用して理解を深めてみませんか。【詳細】環境プラザ(北区北8西3札幌エルプラザ2階)TEL(728)1667



▲質問に答える環境教育リーダー高氏さん